

# ろくのへ



## 南町第一町内会、優雅賞に輝く！

第2回南部祭囃子大競演会が10月3日、総合運動公園内特設ステージで行われ、町の代表として出場した南町第一町内会は、優雅賞を受賞しました。

まつりばやし	2~3
かえでのまちのできごと	4~6
レオンの部屋	7
ピックアップ 空道	8
各課からのお知らせ	9~13
インフォメーション	14~16
11・12月のカレンダー	17

ろくのへに集いし、南部の祭囃子  
 熱き魂の叫びは、聴衆を魅了する



六戸町の代表として出場した南町第一町内会。指導者田中健一さん（南町第一）の「この子たちは本番に強い」との言葉通り、力を出し切ったメンバーたちは、見事、「優雅賞」に輝いた。

大太鼓（写真①）：田中舞華さん  
 笛（写真②）：左から、川村こころさん（川原新田）、中村舞さん、田中滉大さん、船越久矢さん  
 小太鼓（写真③）：右から、田中つぐみさん、松村美海さん、高橋輝伊さん、畠山怜奈さん、山田将斗さん（林）ほか南町第一のみなさん



昨年の悔しさをバネに  
 上位入賞を目指す

10月3日、町総合運動公園内特設ステージに南部地域に伝わる祭囃子を継承する団体が集いました。各団体とも地域の最高賞、またはそれに準ずる賞を受賞した精鋭ばかりです。精鋭たちが一堂に会し、演奏演舞を競い合うのが「南部祭囃子大競演会」です。第2回となる今年も、昨年より3団体増え、全11団体（8市町）がそれぞれの技を競いました。

六戸町からは、ろくのへ秋まつり祭囃子競演会で最優秀賞を獲得した南町第一町内会が出場しました。昨年もこの競演会に出場した同町内会。その結果は、参加8団体中で6位の成績でした。「今年は上の4つの賞どれかに入る」を目標に掲げ、大会2週間前から稽古を重ねてきました。

「この子たちは本番に強いタイプ」と、指導者の田中健一さん（南町第一）の言葉通り、秋まつりの時からさらに磨きのかかった演奏演舞を披露。地元の声援も彼らを後押しし、大いに会場を沸かせていました。

南町第一町内会が優雅賞  
 公園街地区町内会連合会が  
 2連覇果たす

審査は、競演会に出場した各団体より審査員を1名募り、「勇壮感」「優雅感」「音色」の各項目を評価し、その集計で争われます。

持てる力のすべてを發揮した南町第一町内会。張り詰めた緊張感のためかメンバーの子どもたちは思わず手を合わせます。「優雅賞は南町第一町内会です。」と、アナウンスが告げられ、緊張から解放された喜びが一気に爆発しました。

最高賞の祭囃子大賞は公園街地区町内会連合会（十和田市）となり、2連覇を果たしました。表彰式

閉会式。発表を待つその瞬間。田中舞華さん（写真正面向）、田中つぐみさん。自身の団体名が告げられると彼女たちの喜びは爆発した。



昨年からは始まった南部祭囃子大競演会。きっかけは「六戸をもっと盛り上げたい。」と、当時メイプル

**想いは一つ、町を盛り上げたい**

後、マイクを向けられた公園街地区町内会連合会の代表は「3連覇に向けてがんばりたい。」と、早くも来年への意気込みを語り、「十和田の祭りも見に来てレベルの高さを感じてほしい。」と、会場に向けて地元のアピールと自信のコメント。  
指導者の田中さんは、「子どもたちのがんばりが一番。それと町内会の人達のサポートがあつてこそ、もらえた賞。」と、教え子たちと周囲への感謝し、「町の代表として入賞できてほっとしている。」と、目標をやりとげた後の爽快な表情が印象的でした。



出番を待つ南町第一町内会の祭囃子指導者。左から田中健一さん、鈴木健郎さん、小原玲奈さん、橘光義さん（みな南町第一）

タウンフェスタ実行委員長だった田中仁治さん（今年度、南部祭囃子大競演会実行委員長）の一言でした。その想いに賛同する仲間が集まり、形となったのがこの大競演会です。

今年は、その想いが競演会をさらに発展へと導きます。「祭囃子が伝わる岩手県北も含めた南部地域全域から参加を募ろう。」「もっと人数を呼べるよう野外ステージにしよう。」「来場した人たちが楽しめるよう出店も欲しい。」など、様々な想いが実を結び今年スタイルが形作られました。

盛況のうちに幕を閉じた競演会で、「さまざまな課題も新たにでてきた」と、実行委員の一人の盛田嘉彦さん（南町第二）地域に根差したイベントとなるべく、来年へ向けて新たな一歩を踏み出しました。

**審査基準**

競演会に出場した各団体から審査員を1名募り、「勇壮感」「優雅感」「音色」について審査を行う。ただし、所属団体や同じ市町村の演奏演舞については審査を行うことができない。

**【審査対象項目】**

- 勇壮感：大太鼓・小太鼓・笛などが、勇ましく元気があるか。
- 優雅感：大太鼓・小太鼓・笛などが、しとやかに気品があるか。
- 音色：大太鼓・小太鼓・笛などの音の響き、調和性がある



かえで組が作業日およそ1ヶ月半をかけて制作した手作りの舞台美術。中心に構えるのは、ヤマタノオロチを退治するスサノオノミコト（写真①）。両脇には4枚の金屏風を配置（写真②はそのうち龍をかたどったもの）。鬼気迫る虎は今にも動き出しそう（写真③）。競演会が終了した現在、町文化ホールで見ることができる。



**競演会を彩った手作りの舞台美術**

**第2回南部祭囃子大競演会の受賞団体**

- 祭囃子大賞  
公園街地区町内会連合会（十和田市）
- 勇壮賞  
あけぼの祭典委員会（十和田市）
- 優雅賞  
南町第一町内会（六戸町）
- 音色賞  
荒町町内会山車組（南部町）



舞台美術の制作・設置に携わったかえで組のメンバー親子と制作スタッフ

## 六戸町の元気をけん引 ～第57回六戸町敬老会～

9月17日、総合体育館で六戸町敬老会が行われました。

式典で吉田豊町長は「みなさん豊かな知識と経験を若い世代に引き継いでいって欲しい。六戸町の元気のけん引役としてこれからも活躍を期待します。」と、いつまでも20代、30代の気持ちを持つことが大事とあいさつしました。

ともに88歳に到達した夫婦に贈られる青森県高齢者知事顕彰は今年度2組ありました。次のとおりです。

田中己之吉・シゲご夫婦（上町）  
高館石造・ソメご夫婦（高館）



表彰される、ともに米寿を迎えた田中ご夫婦



お礼の言葉を述べる吉田郁子さん

また、今年度中に85歳に到達する長寿者は男性が35名、女性が42名で、六戸町長表彰が贈られました。

受賞者を代表してお礼の言葉を述べた吉田郁子さん（七百）に元気の秘訣を尋ねると、「手を動かし、頭を使うこと」と、自身の経験を踏まえ語ってくれました。「まだまだ、これからも色んなことにチャレンジしていきたい。」と、新たな目標に意欲をみせていました。

式典終了後には、第一日の出保育園（長嶺きみ園長）がお遊戯、六戸町老人クラブ連合会や六戸町芸能愛好会が踊りを披露。集ったお年寄りは楽しいひと時を過ごしました。

## オーストラリアの味を楽しむ! ～レオンのオージーバーベキュー～

9月23日、館野公園で国際交流員のレオンさんがオーストラリアの食材を使ったバーベキューを行いました。

約20名の参加者が集まったこの日のバーベキューには、事前に告知をしていたカンガルー肉の串焼きと一緒に、なんとワニの串焼きが登場。参加者からは「カンガルーは少しクセがある」とか「ワニは鶏肉みたいで意外とおいしい」と、オーストラリア風にスパイスの効いた串焼きを堪能しました。このほか、オーストラリアのソーセージやレオンさんお手製の冷製パスタなどに舌鼓を打ちました。



おいしく焼けたソーセージをほおぼる新井山泰佑くん（上町）

## 採れたて野菜を軽トラに乗せて! ～メイプル朝市～



新鮮野菜を買い求める客。出店者の受けも上々だった。

9月26日と10月24日の両日、メイプル朝市実行委員会（町商工会など）は道の駅ろくへのでメイプル朝市を開催しました。

地元を元気付けようと同実行委員会が企画。初回となった9月26日は、町内の生産者や商業者らが15店を出店。採れたての白菜やかぼちゃなどの新鮮野菜のほかに、魚の炭火焼きや果物、切り花、手工芸品などが軒を連ね、軽トラックでの販売も好評で出店者も来場客も買い物を通じて会話が弾んでいました。

同委員会では、「感触は良かった。野菜の出店者を増やし早い時期から開催して町おこしにつなげたい。」と、来年への意欲をのぞかせていました。



協力してご飯にお酢をなじませる児童たち

## おいしくご飯できたよ!

～大曲小で親子食育教室～

9月27日、大曲小(蛸名文導校長)は親子の食育教室を開催し、料理体験を行いました。これはバランスのとれた食事のアドバイスを行うため、食生活改善推進員会(石井京子会長)が主体となり、町内の小学校で活動しています。

この日は2年生33名とその保護者26名が協力して食事を準備し、一緒にお昼ご飯を食べました。普段あまり料理の手伝いをしないという二戸那々くん(写真左から2番目、高森)は「今日は楽しかった。次からはもう少し料理の手伝いをしたい。」と、にっこり微笑み、少し料理に興味があった様子でした。

## ダイコンさんおいしく実ってね!

～六戸幼稚園作付け体験～



指導を受けながら種を植える成田壮良くん

9月24日、六戸幼稚園(針田香子園長)の園児13名が、貸し農園「六

戸楽農キャンパス」でミニダイコンの作付け体験を行いました。

これは、7月に行われたダイコン掘り体験に続き、子どもたちに農業への親しみを持ってもらおうと六戸町農業後継者の会(横手正紀会長)が実施したものです。

農業後継者の会に所属する青年農業士に教わりながら、直径1リ

ほどの種を紐に付けた目印に沿って、1粒ずつ丁寧に植えていきました。指導にあたった横手会長は「農作業体験を通じて、少しでも農業に興味を持ってもらいたい。」と、期待を込めていました。

今回植えたミニダイコンは11月に収穫する予定です。

## 仲間と競うことが元気の秘訣

～いきいきグラウンドゴルフ～

9月30日、館野公園で社会福祉協議会が主催する第2回いきいきグラウンドゴルフ大会が行われました。

高齢者の健康づくり事業として年2回行われており、今回の大会には85名が参加しました。参加して今年で5年目という松橋洋子さん(写真左、小松ヶ丘)は、「家

にだけいると気持ちも暗くなる。仲間に出ると、(グラウンドゴルフを通じて)たくさん歩くことで心も体も健康になるのよ。」と、毎回楽しみにしているそうです。

成績上位者は次のとおり。

一般の部

第1位 高森好助(折茂)

協会の部

第1位 竹中裕人(館野)



ホールポストに狙いを定める松橋さん

## ロックの町に三たび降臨!

～人間椅子コンサートライブ～



左からメンバーの鈴木研一、ナカジマノブ、和嶋慎治

10月16日、文化ホール大ホールで青森県老舗バンド「人間椅子」がコンサートライブを行いました。

今年で3年連続となる人間椅子のライブはメイプルタウンフェスタのプレイイベントとして行われ、県内各地はもとより、遠くは大阪から約200名のファンが訪れました。

人間椅子が刻む音楽が会場を支配すると、ファンのボルテージも一気に最高潮に達します。通常は2時間のライブのところ、この日は特別に3時間30分のライブを敢行しましたが、彼らの音楽に酔いしれた観客には、あつという間の人間椅子ワールドでした。

## 着実な活動に栄誉!

～食生活改善推進委員会、大臣表彰を受賞～



表彰を受けた石井会長（左）

10月15日、食生活改善推進委員会（石井京子会長）は地域における食生活改善に向けた長きにわたる取り組みが認められ、厚生労働大臣より表彰を受けました。

同日19日、石井会長がその報告のため来庁しました。報告を受けた

吉田豊町長は「みなさんの地道でかつ着実な歩みが表彰につながった。とても誇らしく思います。」と、喜びを伝えました。ねぎらいを受け石井会長は「これからも勉強しながら、みなさんをリードできるような活動をしていきたい。」と、次への目標を語りました。



収穫を楽しむ楽農キャンパスのオーナー達

ねると、「サツマイモや小ナス、カラピーマンなどを植えたがどれも皆たくさん収穫できた。天気が良かったこともあるけど、この貸し農園は土がとてもいい。他の場所でも借りたことがあるがここが一番。」と豊作に誇らしげでした。

## 今年もみんな大豊作!

～楽農キャンパス収穫祭～

10月22日、六戸楽農キャンパスで収穫祭を行いました。

この日は、楽農キャンパスオーナー21名とその家族が参加し、収穫祭用に作付けされた畑からサツマイモや大根などを収穫しました。

今年6年目となる加藤栄子さん（十和田市）に今年の収穫状況を尋

### 新ALTヘインタビュー

## 六戸のみなさん、はじめまして

### Profile

ジョセリン バーガス（Jocelyn Vargas）アメリカ合衆国ニュージャージー州生まれ。祖父母は共にプエルトリコからの移民で自身もその文化や生活スタイルを受け継いでいる。大学では日本語と比較文学（アメリカと東アジアの文学を比較研究）の2つを専攻。京都に半年間留学した経験があり、沖縄にも行ったことがある。好きな食べ物は肉。現在両親と弟（20歳）の4人家族。23歳。



新たな外国語指導助手としてジョセリン先生が来町しました。小・中学校の授業や町内の行事にも参加しているので既にご存知の人も多いはず。

六戸町に来て3ヶ月が経過しましたが、町の印象や秋まつりに参加した印象、将来の夢などについてインタビューしました。

### 一六戸町の印象・子どもたちの印象は?

授業を通して子どもたちがとても元気だったのが印象的。授業の合間におにごっこをやりました。

六戸は緑の多い町ですね。ただ、とっても暑かったです。（今年は特別です!）

### 一六戸秋まつりに参加してみても

京都や沖縄で見たものと違って、興味深い祭りです。仮装や流し踊りに参加してとても面白かったです。

プエルトリコの文化で踊りはお祝いの意味があります。パーティーとか、結婚式、お誕生日などの大事な

日にみんなで踊ります。アメリカでは、踊りを教えていた事もあります。

### 一ALTとして来日した目的

日本に興味があり、日本の文化に触れたり、日本語の勉強をしたりしたいと思っていました。特に日本の教育について関心がありました。

将来は、出版関係の仕事に就き、日本とアメリカの文学の交流を通じて、互いの文化理解に貢献できるような人になるのが夢です。



一六戸のみなさんに一言  
町で見かけたら、気軽に声をかけてくれたらうれしいです!

六戸秋まつりに参加した時のジョセリンさんです。

# レオンの部屋



ギャンブルはほどほどに

今月は約束どおり、オーストラリアの地元の人を楽しむ祭りを紹介します。この紹介で話題が祭りから離れますが、案外オーストラリア文化が見えてくるかもしれないです！

オーストラリア各地で行われている地元の祭りを見てみると、レースや競争が中心となるのが多いです。しかし、ただのレースじゃなくて、牛やラクダに乗るレースとか、トカゲやゴキブリを走らせるふざけたレースです。有名な例を2つ挙げます。エアーズロックの近くにアリス・スプリングスという水の少ない町で、水のない川で毎年ボートレースの祭りが開催されます。ボートは、底がないため、中に立って、脚を下に出して走ります。50年近くの歴史で、たった1回中止になったことがあります。その理由は、大雨によって、川に水が流れていたからです(笑)！もう1つは、ダーウィンで行われる祭りです。この祭りの中心はビール



ビールの缶でできたボート

の空き缶でできたボートです。海に浮かせてレースをします。ビールの缶を空にする作業とボートを作る作業を別々にしないのは災いの元ですよ。ビールに酔っていい加減に作られたため、毎年沈むボートもあります(笑)！これらの祭りの多くはボランティアで行い、利益を町の非営利団体などに配られます。

レースといえば、競馬はオーストラリアでも人気ですね。実は、ほとんどの州には、競馬のために祝日があります。中で一番賞金も大きくて盛り上がるのはメルボルンカップです。朝からたくさんの人が集まってとてもにぎやかだし、お祭りの雰囲気がよく出ます。女性はオシャレな格好で、ファッションやシャンパンを楽しみ、男性は単純で、ビールだけで満足します。が、競争を見ながらビールを飲むと、自然にやりたくなることがあります。それはギャンブルです！

女性より男性ですけど、オーストラリア人は本当に何にでも賭け事をします。ゴキブリのレースだって、いくら珍しいと言っても、ビールを飲んでギャンブルをしないと盛り上がりません(笑)！わたしが小学生だった時、毎年のメルボルンカップの日、クラスでくじ引きして馬を割り当てました。スタートの3時になると、必死にラジオ放送に耳を傾けて聞きました。1回も優勝した馬に当たることがなかったですけど、それでも楽しかったです。多くの職場で、毎週100円程度でフットボールなどの試合の勝ち負けを当て、シーズン終了後、1、2、3番目に多く優勝チームを予想できた人でお金を分けます。競馬やスポーツ

試合の結果や初ゴールなどは言うまでもないですが、国の総選挙でも、面白くするために何にでも賭け事をします！

友達とはビールとか、お金以外の物で賭け事をしますけど、お金のギャンブルをする場所と言えば、飲み屋です。オーストラリアはお酒とともに、ギャンブルは18歳以上ですから、ちょうどいいです。賭け金を預かる会社と提携していて、多くの飲み屋ではギャンブルの窓口と競馬やスポーツなどの結果がすぐ分かるようにたくさんのテレビを設置しています。ギャンブルする目的で飲み屋に行く人はいますけど、ただの暇つぶしや飲みに行ったついでにやる人もいます。パチンコは日本特有ですけど、オーストラリアはスロットがたくさんです。こっちも、やる場所が飲み屋です。

オーストラリア人は競争やスポーツ、つまり、勝負が大好きです！ギャンブルは人気があるし、祭りでも競争するし、文化によく反映されています。わたしはパチンコや本格的なギャンブルが好きではないですけど、友達との賭け事は盛り上がるし、楽しいです！

## オーストラリアのワンポイント情報⑨

年間一人当たり賭ける金額は8万円ぐらいで世界一です。3割以上のスロットがオーストラリアにあるのも世界一です。カジノもあるし、たくさんの人がギャンブルにはまって財産を失っています。ここまで深刻になる前に誰かに相談をしましょう。

＜ 明るいセンスと技術 ＞

## 六戸中央印刷

六戸町犬落瀬字明土 67-1

TEL 0176-55-3982

FAX 0176-55-5358

E-mail rokunohechuou1032@bz01.plala.or.jp

# 目標は全国優勝そして世界へ



大道塾五十嵐道場（五十嵐祐司代表、おいらせ町）は、「空道」という名の打撃系総合武道を学ぶ道場である。川村駿太くん（川原新田）がこの門を叩いたのは今から約5年前。鍛錬を重ね、着実に実力をつけていった彼は県大会を優勝し、東北大会でも常に上位に入るレベルの選手に成長した。小学生としての最後の大会は全国へと続く舞台。大会を約2週間後に控えた道場を取材した。

**空道とは……**  
 極真会館全日本空手道選手権王者となった東孝氏により創始された大道塾が作り上げた着衣総合格闘技。打撃、投げ、寝技が認められる総合格闘技でありながら「実戦性と安全性」の両立を目指している点に特徴がある。また、社会体育として取り組める大衆的な武道を目指す点においても、他の総合格闘技団体とは一線を画している。  
 大道塾は日本国内に100ヶ所以上、世界中で約50ヶ所の支部を構え空道の普及にあたっている。競技人口はロシアが最も多く、その実戦性と安全性が評価され、ロシア政府公認スポーツとしても認可されている。



**Profile**

かわむら はやた ▶ 1998（平成10）年六戸町川原新田生まれ。小学校1年生から空道を学び、現在は初段の腕前。得意技は左右の中段回し蹴り。祖父母、父母、妹の6人暮らし。12歳。



①型（かかとおとし）：ミットめがけ、足を振り下ろす。写真中央は、高橋真綾ちゃん（通目木）。右は、駿太くんの妹で、最近入門した川村結衣ちゃん。

②五十嵐祐司代表：試合をおよそ2週間後に控え、指導も熱を帯びる。「試合で後悔しないためにも、今一生懸命やるんだっ」と、教え子たちに檄を飛ばす。

③組み手：相手との実戦を通じて試合感覚を養う。写真左は、川村亮太くん（下町）。現在、六戸町からは男女合わせて8名が通う。

④蹴りを体感：本人いわく「まだ半分程度」という蹴りは、大人でも立っているのがやっと。気を抜くと吹き飛ばされてしまう。

「いい蹴りが決まった瞬間が一番気持ちいい」と語る駿太君は顔にあどけなさを残す。何と言ってもまだ12歳の少年である。それでも「稽古を辛いと思ったことは一度もない」と、きつぱりと語った。

強さに憧れを抱くようになったきっかけは、小学1年生だった当時にテレビアニメで放映されていた「ドラゴンボール」。「悟空のようになりたい」と、以来空道に打ち込んできた。

現在は、11月3日に開催される全東北少年少女空道選手権大会へ向けて強化の真最中。投げ技の練習や接近戦での戦い方に稽古の重点を置いている。4・5年生時に連続して3位になった大会でもあり、「今年こそは優勝」と、周囲も期待を寄せる。本人も「自信はあります」と力強い一言が返ってきた。

師範の五十嵐代表も「突いてよし。蹴ってよし。投げてよしと、技のバランスがいい。」と、教え子を評価する。「後は、本人の気持ち次第。小学生最後の大会なので、ぜひ優勝して欲しい」と、エールを送った。

最後に将来の夢について尋ねると、「空道の世界大会へ出場したい。」と、駿太くん。近い将来、彼が日本格闘界のニューヒーローになる日が来るかもしれない。



# 地域包括支援センター

町単独で実施している高齢者の方へのサービスを紹介します。

## ■介護用品支給事業

要介護4または5の状態の方を自宅で介護されている家族で、市町村民税非課税世帯の方に、介護用品クーポン券を支給しています。



## ■「食」の自立支援事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者だけの世帯およびこれに準ずる世帯などの方に、弁当を配食しながら、安否確認をしています。配食は月々金曜日の昼食や夕食のうち希望する食事になります。個人負担は1食500円です。

## ■軽度生活支援事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者だけの世帯の方などで、介護サービスを受けるほどではないが、生活の一部に支障があり日常生活上援助が必要な方に、週2時間程度で買い物・家屋内の整理整頓などの援助をしています。個人負担は1時間1000円です。

## ■緊急通報装置の給付等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし世帯、高齢者だけの世帯の方等のお宅の電話に、青森県社会福祉協議会が運営している緊急通報システム「福祉安心電話」を活用し、緊急時などに連絡がとれるように設置しています。設置には近隣などに4人以上の協力員をお願いする必要があります。また、台数にも限りがあります。

※詳しいことや申請は、地域包括支援センターか担当の介護支援専門員(ケアマネ)に相談・ご確認ください。

■問い合わせ先：地域包括支援センター(町民福祉課内) ☎55-4492

## 健康教室・健康相談の日程

月日	時間	内容	場所
11/8	午前9時30分～午後2時	健康相談・健康教室「栄養教室」	南(一)公民館
11/9	午後1時～2時30分	健康相談・健康教室「健康体操・介護予防」	たての台集会所
11/10	午前9時30分～11時	健康相談・健康教室「健康体操」	館野公民館
11/11	午前9時30分～12時	健康相談(七百いきいきサロン)	七百公民館
11/11	午前10時～12時	健康相談(金矢活き行きサロン)	金矢公民館
11/12	午後1時30分～2時30分	健康相談(沖山ふれあいサロン)	沖山ふれあい館
11/15	午前9時30分～11時	健康相談・健康教室「健康体操」	高屋敷公民館
11/17	午後1時～2時30分	健康相談・健康教室「お口の寝たぎりを防ごう」	鶴喰コミュニティセンター
11/17	午前9時30分～12時	健康相談(上吉田ふれあいサロン)	上吉田公民館
11/24	午後1時～3時	健康相談・健康教室「楽しく認知症予防」	小平・柳町公民館

## 11月の一般健康相談日

- 日時：11月16日(火)  
9時30分～11時
- 場所：老人福祉センター

\*忘れずに健康手帳を持ってきましょう。

## 国民年金からのお知らせ

### 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された人については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。年末調整や確定申告の際にはこの証明書が必要になりますので、大切に保管しておいてください。(追加で保険料を納付された場合はその領収書も必要になります。)

また、10月1日から12月31日までの間に今年をはじめ国民年金保険料を納付された人については、来年の2月上旬に送付予定です。

### ■控除証明書についての問い合わせ先

専用ダイヤル ☎0570-070-117

〈受付期間〉 平成22年11月1日(月)～平成23年3月15日(火)

〈受付時間〉 月曜日～金曜日：午前8時30分～午後5時15分

ただし、月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

は午後7時まで受付

※祝日、12月29日～1月3日はご利用できません。

○第2土曜日：午前9時30分～午後4時

○第2土曜日：午前9時30分～午後4時

国民年金保険料 11 月分の納付期限は平成 23 年 1 月 4 日です。

## 日本脳炎の予防接種のお知らせ

今年の4月より、日本脳炎の定期予防接種が再開され、町では3歳になる子どもにお知らせしました。今回、それ以外の年齢の子どもについても公費で接種を受けることができるようになりましたのでお知らせします。

### ■対象年齢：6ヵ月～90ヵ月（7歳6ヵ月）（第1期）

接種を全く受けていない子	初回接種を1回受けた子	初回接種を2回受けた子	初回・追加接種を終えた子
6～28日までの間隔において初回2回を接種。 *終了後おおむね1年で追加接種を行う。	1回目から6日以上の間隔において、残り2回を接種	2回目から6日以上の間隔において、残り1回を接種	9歳から13歳までの間に1回接種

\*7歳6ヵ月を超えない時点までに不足分の接種が可能です。

\*接種間隔が規定より開いてしまっても可能です。

### ■対象年齢：9歳～13歳未満（第2期）

第1期の接種を全く受けていない子	第1期の初回接種1回受けた子	第1期の初回接種を2回受けた子	第1期（初回・追加接種）を終えた子
第1期分3回接種 6～28日までの間隔において初回2回を接種。 *終了後おおむね1年で追加接種を行う。	第1期分、1日以上の間隔において、残り2回を接種	第1期分、6日以上の間隔において、残り1回を接種	13歳までに1回接種

\*接種間隔が規定より開いてしまっても可能です。

90ヵ月（7歳6ヵ月）～9歳未満の年齢の子は公費での接種対象年齢ではないため、有料での任意接種となります。

9歳に至った時点で公費での接種となります。

### ■町内委託医療機関

沼田医院 ☎55-3069

- ・接種2日前までに予約してください。（受付時間 平日午前8時～12時）
- ・接種には母子手帳を持参してください。
- ・不明な点についてはお問い合わせください。その際に、母子手帳をご準備ください。（接種履歴を確認します。）

### ■問い合わせ先 町民福祉課 ☎55-4597

## 平成23年度 母子・寡婦福祉資金予約貸付のお知らせ

平成23年度において、高等学校、大学、専門学校などに進学を予定しているお子さんがいる母子家庭などを対象とした「就学支度資金」「修学資金」「修業資金」の予約貸付申請の受付を行います。

これは、進学を希望する学校に入学する前に、あらかじめ資金の貸し付けが受けられるかどうかの審査をし、入学が決定したときには適否が決定しており、貸し付けが受けられるという見通しをつけておくことによって、進学をスムーズにするものです。

### 受付期間 平成22年12月6日（月）

※資金の種類により添付書類が異なりますので、窓口にお問い合わせください。また申請には一定の条件を備えた保証人が必要になります。

### ■問い合わせ先 町民福祉課 ☎55-4597

# 除雪作業にご協力を!

生活道路確保のため、また町民の皆さんが、より快適な生活ができるように今年も除雪を行いますので、皆さんのご協力をお願いします。

■建設下水道課 ☎55-4610 (内線283)



<p><b>玄関先の雪処理にご協力を</b></p> <p>除雪車が通ったあと、玄関や車庫前などに寄せられた雪は各家庭で取り除くようにご協力をお願いします。</p>	<p><b>路上駐車をしない</b></p> <p>除雪は交通量の少ない夜間および早朝に行いますが、降雪、吹雪のため駐車車両が見づらく危険です。また、駐車部分が除雪できなくなり、交通障害の原因となります。</p>
<p><b>故障の場合は目印に赤旗を立てる</b></p> <p>やむを得ず故障で路上に車を止める場合は、衝突防止のため赤旗を立ててください。</p>	<p><b>除雪車の30m以内に近寄らない</b></p> <p>除雪車は前方でも10m以内に入ると死角となります。また、雪に混じっている砕石、木材、ガラスなどが飛散する場合があります。</p>
<p><b>道路に物を出さない</b></p> <p>私有物件（材木、鋼材、庭木）が路上にはみだしているると除雪車が衝突または巻き込むため事故の原因となります。（特に段差解消プレートは撤去してください。）</p>	<p><b>右側走行に注意</b></p> <p>状況により、右側を走行しながら除雪を行う場合がありますから、徐行してください。</p>
<p><b>路上で遊ばない</b></p> <p>路上でのスケート、スキー、そり遊びは危険ですのでやめてください。</p>	<p><b>深夜の除雪作業にご理解を</b></p> <p>除雪車のエンジン音や振動のため、「真夜中の除雪は安眠妨害だ」という声も聞かれますが、朝の交通や歩行者の安全などを考えると深夜の除雪作業は欠かすことができません。</p>

## 『もうすぐ東北新幹線全線開業！「ポイ捨てゼロキャンペーン」の実施について』

12月4日、東北新幹線が新青森駅まで開通し、めでたく全線開業となります。

これにより、多くの観光客が訪れることが予想されるため、住民一人ひとりが「お客様をまごころでお迎えするおもてなし」の心をもつことが求められます。

現在青森県では、全県的な取り組みとして『もうすぐ東北新幹線全線開業！「ポイ捨てゼロキャンペーン」』を展開しています。

日頃から「ポイ捨ては絶対しない・させない」意識をもって、進んで環境美化に努めましょう。

■建設下水道課 ☎55-4610

## 六戸町光ブロードバンドサービス開始のお知らせ

町では国の交付金事業を活用し、町内全域に光ファイバーを整備しております。これにより今まで光ファイバーを利用できなかった地域でも NTT 東日本の光ブロードバンド回線サービス「フレッツ光ネクスト」がご利用できます。光ブロードバンド回線は、信頼性と安全性に優れ、高速大容量の回線でインターネットをスムーズにご利用できるようになります。光回線を利用してパソコンなどでインターネットをなされる方は、この「フレッツ光ネクスト」と各種プロバイダー（インターネット接続業者）との契約をすることによりインターネットを利用することが出来ます。

また、この光ブロードバンドサービスは防災・教育・福祉などの分野における新たなサービスの広がりや、企業誘致および地域活性化へ期待できます。

サービス開始に伴い、事前受付をしておりますので、申し込みを希望する人やサービス内容の説明を希望する人は下記まで問い合わせて下さい。

【事前受付開始日】平成22年10月19日（火）～

【サービス提供開始日】平成22年12月15日（水）～

【事前受付・問合せ先】NTT 東日本 - 青森 八戸営業所

☎0800-800-5000（通話料無料）

（受付時間 午前10時～午後5時まで ※土日祝日、年末年始を除く）

## PROFILE

**早稲田桜子**  
SAKURAKO WASEDA  
ヴァイオリニスト / violinist

東京藝術大学卒業。  
4歳よりヴァイオリンを始める。  
10代より国内外、様々なアーティスト・オーケストラと共演。  
度々渡仏しフランス音楽を学び、「フランクのソナタ」の演奏で故ジェルメーヌ・ムニエ女史に絶賛される。  
卒業後はジャンルを超えた音楽を求め、米国パークリー音楽院に留学。  
ジャズ、ポピュラー音楽を学び、サルサ、メレンゲなどのラテン音楽に魅せられる。  
2002年から2年半パリに暮らし、生涯の師となるイヴリー・ギトリス氏に会い、以後親交を深める。  
各地でソロ、室内楽のコンサートを行う他、アーティストのコンサート、アルバム参加など様々な分野で活躍。  
渾身のパッサ無伴奏が特筆されるべき演奏で、数々の演奏会を通して理解力・表現力を高めている。

**早稲田真理**  
MARI WASEDA  
ピアニスト / pianist

東京音楽大学在学中に渡欧、シュトゥットガルト、ウィーンでドイツ音楽を学ぶ。  
卒業後、渡仏しパリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。同音楽院ピアノ科及び室内楽科の演奏家コース最高課程卒業。  
イタリアにて第4回シューマン国際コンクール入選。  
第7回ヴィオッティ・ヴァルセリア国際ピアノ・コンクール、第41回ヴィオッティ・ヴェルチェリ国際室内楽コンクールに入選、ディプロム受賞。  
ロンドン王立音楽院にてARCM王立演奏家資格取得。  
これまでに遠藤比佐、安倍紀子、中島和彦、ユールゲン・ウーデ、コーゼフ・デヒラー、パスカル・ドゥヴァイヨン、ジェルメーヌ・ムニエの諸氏に師事。  
現在、昭和音楽大学講師。

参感真音  
X'mas Fantastic Night in ROKUNOHE  
平成22年度公共ホール音楽活性化支援事業

# 早稲田桜子

SAKURAKO WASEDA

クリスマス ファンタスティックナイト  
ヴァイオリン リサイタル

日時 一足はやくクリスマス ファンタスティックナイト  
**2010年12月18日(土)**  
17:30開場 18:00開演

会場 **六戸町文化ホール / 全席自由**

入場料金: チケット / 大人...1,000円 (税込)  
高校生以下...500円 (税込)

チケット発売所: 六戸町文化ホール (11月1日から発売開始)  
※チケット販売時間: AM9:00-PM 6:00

主催: 六戸町 助成: 財団法人地域創造 制作協力: 社団法人日本クラシック音楽家協会  
問い合わせ先: 六戸町文化ホール 〒029-2371 青森県上北郡六戸町大字大深瀬字前谷681 TEL: 0176-55-5511 FAX: 0176-55-5514



平成22年度六戸町生涯学習講演会  
ワンコインで学ぼう! そして活かそう!

**1コイン講座**

受講料 **500円**  
※おのりスタンプ台紙1冊でも  
受講できます。

全席自由  
受講受付中

〈講師〉  
**山田 邦子さん**

〈テーマ〉  
**大丈夫だよ、  
がんばろう!**

がんが見つかったときのことや  
病院での体験を通して、  
検診の大切さと家族の支えの  
ありがたさを伝えます。

平成23年  
**1月10日(月)**

〈開演〉14:00~15:00  
(開場13:30)

〈場所〉六戸町文化ホール



※おのりスタンプ台紙1冊 (2単位) です。  
※未就学児及び小学生の同伴・入場はご遠慮ください。

主催: 六戸町生涯学習講演会実行委員会  
共催: 六戸町教育委員会 協賛: 六戸町のりスタンプ会  
問い合わせ先: 六戸町文化ホール ☎0176-55-5511

## 第26回上十三芸術祭

美術部門 / 絵画、書道、  
写真、手芸、陶芸  
文芸部門 / 詩、短歌、  
俳句、川柳



六戸町歴史文化財  
旧渡米地家住宅

開催期間 平成22年 **11月13日(土) 10:00~17:00**  
**11月14日(日) 10:00~16:00**

開催会場 **六戸町総合体育館**  
☎0176-55-3988

主催 **上十三文化団体協議会**  
文化協会...十和田市 三沢市 おいらせ町  
六ヶ所村 七戸町 東北町  
横浜町 六戸町

文化振興協議会...野辺地町

主管 **六戸町文化協会**

- 旬会おひとり ●たての短歌会 ●水墨画の会 ●押し花愛好会 ●やまもの同好会
- 六戸町芸術愛好会 ●旭雲七鈴会 ●さくの大正等の会 ●みちのく神楽会六戸劇場
- おすなるコースの会 ●六戸町社交ダンス愛好会 ●華道池坊 ●いけばな小原流
- いけ花教室池坊 ●大日本茶道学会会 ●奥千客茶道 ●茶道江戸千家
- 六戸町箏鼓・山草愛好会 ●日本将棋連盟六戸支部 ●六戸町親子映画の会
- 平成美刀愛好会 ●六戸町国際交流協会 ●日本習字 ●日本教育書道会
- 六戸町老人クラブ連合書道部 ●書を楽しむ会 ●小松ヶ丘歌と踊りの会
- 型染の会

後援 **六戸町教育委員会**



六戸町文化協会  
「メイブルくん」

# 六戸消防署 お知らせ

—問い合わせ—  
六戸町消防署 ☎55-2016

# 119番の日

11月9日は「119番の日」です。

消防に対する正しい理解と認識を深め、防火防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立を目的として、昭和62年（1987年）から11月9日を「119番の日」としております。

「119番の日」は、地域住民と消防とをつなぐダイヤルナンバーにちなんだものです。

消火活動や救急活動は1分1秒を争う時間との勝負です。

皆さんの119番通報が、迅速、的確な消防活動につながるのです。

119番は緊急専用回線です！  
正しく使いましょう！



2010  
国民読書年

じゃあ、読もう

## 図書館 ほっと ニュース

六戸町立図書館  
☎55-4561

### ～蔵書点検に係るお礼～

皆様には大変ご不便をおかけしましたが、10月13日をもちまして、点検作業が無事終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

### ～展示のお知らせ～

秋の読書週間におすすめの本を展示しています。みなさんで、ご利用ください。

- 期間 11月30日（火）まで
- 時間 図書館開館中



## 「わたしのすきな本」 ～たいせつなその1冊、おしえてください～

2010国民読書年記念事業

2010年は国民読書年！

せっかくの機会だから、1人でも多くの人に本の魅力を知ってもらいたい。そんな気持ちをこめて、「わたしのすきな本～たいせつなその1冊、おしえてください～」コンクールを開催します。

これまでに読んだ本のなかで、「おもしろかった♪」「ためになった。」「新しい発見をした！」などなど、あなたのすきな本を、紹介してみませんか？

応募は、応募用紙に、タイトル・著者名・紹介文と必要事項を記入して、応募BOXに入れてください。みなさん、どしどしご応募ください。

応募資格：六戸町内に住んでいる方。

六戸町内に通勤・通学している方。

審査部門：小学生以下の部、中学生・高校生の部、一般の部

締切：平成23年1月31日（月）

表彰：賞状

副賞：各部門

最優秀賞 1名 図書カード 1,000円分

優秀賞 2名 図書カード 500円分

※参加賞あります。

たくさんのご応募お待ちしております！

主催：六戸町読書活動推進委員会  
六戸町立図書館

## 募集

### 自衛官募集

- 陸上自衛隊高等工科(一般・推薦) 応募資格 15歳以上17歳未満の男子(平成23年4月1日現在)
- ・受付期間 平成22年11月1日(月)～平成23年1月7日(金)
- 〈推薦〉 1月6日(木)～
- ・試験期日 平成23年1月22日(土)
- 〈推薦は、1月15日～17日のうち指定する1日)〉

・試験場所 左記までお問い合わせください。  
 ※細部についてはお問い合わせください。

### ■問い合わせ先

自衛隊青森地方協力本部 三沢募集案内所 ☎・FAX 53-1346  
 E-mail:plomisawa@carrol.ocn.ne.jp

### 六戸クラシックカークラブ会員募集

- 入会資格 クラシックカー好きの人なら、どなたでもOK
- 主な活動 町内イベント参加、(ろく)のへ秋まつり、南部祭囃子大競演会、メイプルタウンフェスタなど)

町外のイベントへも参加しています。

### ■問い合わせ先

六戸クラシックカー倶楽部  
 (六戸町商工会内)  
 ☎55-2095

南部祭囃子大競演会の展示会の様子



## お知らせ

### 介護の日フェア in 六戸

- 日時 11月19日(金) 午前9時30分～午後12時30分
- 場所 六戸町文化ホール
- 講師 青森中央短期大学教授 浜端賢次氏
- 「認知症の基礎知識 ～地域で見守る認知症～」
- 午前10時～11時30分 (9時30分より受付)

■その他 介護や認知症に関する相談、介護器具の展示なども行います。

### ■問い合わせ先

六戸町社会福祉協議会 ☎55-2943

### パソコン講習会開催

- 日時 第1回 11月27日(土)、28日(日)・第2回 12月7日(土)、8日(日)
- 午前8時50分～午後3時30分
- 場所 公立小川原湖青年の家
- 定員 20名 1日のみ参加も可
- 内容 1日目 ワードの基本操作 2日目 エクセルの基本操作
- 費用 無料

※詳細についてはお問い合わせください。

### ■申し込み・問い合わせ先

11月22日までに、電話、FAX、Eメールなどで申し込みください。  
 公立小川原湖青年の家  
 ☎56-5121、FAX 56-5042  
 E-mail:k-libra@juno.ocn.ne.jp

今月は  
**固定資産税**〈4期〉  
**国民健康保険税**〈5期〉  
 の納入月です

**e-Taxを始めよう!** 国税の各種手続きがインターネットで!

消費税の中間申告・納付、源泉所得税の毎月納付など、利用機会の多い手続は特に便利です!

※e-Taxを利用するには、事前に電子証明書の取得、開封届出書の提出が必要ですが、(開封届出書もオンラインで提出できます。)なお、電子証明書がICカードに搭載されている場合には、別途、ICカードリーダーが必要となります。  
 ※国、地方公共団体がe-Taxを利用して電子申告等を行う際には、国においては政府共有認証局が発行する官署証明書、地方公共団体においては地方公共団体情報システム機構(LGPKI)の認証局が発行する職員証明書を利用することができます。

詳しくは e-Tax ホームページで [www.e-tax.nta.go.jp](http://www.e-tax.nta.go.jp) イータックス 検索

### 各種技術者講習

- 配管工認定講習 日 時 平成23年1月26日(水) 午前10時30分～ 受講料 7,000円
- 責任技術者更新講習 日 時 平成23年1月25日(火) 午後2時～ 受講料 7,000円
- 配管工更新講習 日 時 平成23年1月26日(水) 午後2時～ 受講料 5,000円

※平成23年3月31日までの資格有効期限の人が対象者です。申し込み時に資格証の写しが必要です。

※今回の更新講習を受けなければ資格を失うこととなります。追加講習などは実施しません。

### ■申し込み・問い合わせ先

11月22日(月)～12月6日(月)  
 八戸プラザホテル  
 受付期間

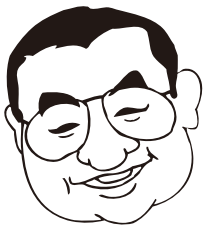
### ■申し込み・問い合わせ先

- 建設下水道課 ☎55-4610
- 農業用免税軽油について 平成23年春から、農業用免税軽油を使用する場合は免税証の交付申請手続きが必要となります。
- 受付日時 11月24日(水) 午前9時～午後3時
- 場所 青森県十和田合同庁舎
- その他 申請に必要な書類については、左記にお問い合わせください。

販売店を通じて申請する場合は、お早めに販売店へ必要書類を提出してください。受付日に遅れると、免税証の交付が農作業開始に間に合わなくなる場合があります。

### ■問い合わせ先

上北地域県民局県税部課税課  
 ☎22-8111(内線207)



ゆたかくん

### キノコ採りの遭難にご注意

毎年、キノコ採りなどの遭難が起きています。山に入る時は次のことに注意してください。

- ・1人で入らない。
- ・水、食料、ライター、雨具、コンパス、携帯電話などを持つ。
- ・急斜面や崖など、危険な場所は避ける。
- 万一、迷ったら！
- ・日没後は歩き回らず救助を待つ。
- ・ヘリコプターの音が聞こえたら、見通しのよい場所でタオルなどを振って合図する。

■問い合わせ先 十和田警察署  
☎23-3195

### 年末事業資金・教育資金の申し込み

年末事業資金や教育資金の取り扱いは行っておりません。

### ■セーフティネット貸付

社会、経済環境の変化から一時的に業績が悪化している人向け

### ■教育資金

### 経験を糧に!

全国大会に出場した六戸小学校卓球部団体チームでしたが、全国の強豪の前に惜しくも予選で涙を飲みました。この悔しさは次への飛躍につながってくれることでしょう。



### 昔ながらの脱穀を体験

大曲小(蛭名文導校長)で昔ながらの足踏脱穀機を使った体験が行われました。八嶋廉くん(たての台)は「腕がもっていかれそうで大変だったけど面白かった。」と、機械では味わえない体験に満足した様子でした。



六戸高校吹奏学部による定期演奏会が行われました。「楽しさが伝わるような演奏を心がけている」と古屋敷瑞穂部長。会場の文化ホールは、明るく元気な音色に包まれました。



### ポップなステージで観衆を魅了

いつもきれいな官庁街ですが、六戸町赤十字奉仕団(佐々木ヒデ委員長)が一役買っています。参加した会員が着用しているのは、赤十字のマークをかたどったポンチョです。



### きれいな官庁街に感謝!

### 交通死亡事故ゼロ3,000日達成

六戸町交通安全協会六戸第一支部(豊川清支部長、写真中)が交通死亡事故ゼロ3,000日を達成。十和田警察署長と十和田地区交通安全協会会長より名表彰を受けました。



(金)までに申し込みをお願いします。

■休業日 平成22年12月29日(水)

〜平成23年1月3日(月)

■申し込み・問い合わせ先 県南清掃株式会社本社 ☎23-43391

三沢営業所 ☎50-71000

### 三沢航空科学館11月イベント

#### 科学実験工房

#### ◆サイエンスショー「新素材」

長く光る夜光塗料や、衝撃を吸収する素材などを紹介します。

■開催期間 11月30日(火) 平日

①午前11時〜 ②午後12時30分〜

③午後3時30分〜 土日祝日①午後12時30分〜 ②午後3時30分

◆ワークショップ「スーパースポーツ」  
とっても不思議なスーパースポーツを自分で作っちゃおう。

■開催期間 11月の土日祝日のみ

①午前11時〜 ②午後2時30分〜

(30分前より受付開始)

■材料費 50円

■定員 20名

#### ◆各種イベント情報

一 秋の星空観察会

■開催日 11月13日(土)

■場所 特別展示室・大空ひろば

二 プラ板・プラ粘土ワークショップ

■開催日 11月13日(土)・14日(日)

■場所 航空科学館航空ゾーン

三 おおせつかランド

■開催日 11月20日(土)〜28日(日)

■場所 航空科学館特別展示室

■問い合わせ先

県立航空化学館 ☎50-7777

## 戸籍の窓口

(9月届出分)

### ■ご結婚 (4件/全9件)

長谷川 丈 紘 上 町  
佐々木 あゆみ 南 部 町  
木 村 潤 也 八 戸 市  
小田嶋 千 夏 上 吉 田 市  
保土沢 聡 鶴 吉 田 市  
加藤 幹 子 東 鶴 喰 田 市  
田中 龍 二 小 松 ケ 丘 市  
小野寺 恵 十 和 田 市

### ■お誕生 (4件/全11件)

長嶺 莉 瑚 晶 寿 南 町 (二)  
滝沢 羽 叶 由 大 佳 地 長 女 高 森 (二)  
姥名 莉 生 麻 宏 奈 美 志 二 女 大 曲  
☆佐藤 杏 香 順 将 子 広 長 女 南 町 (二)

### ■おくやみ (5件/全11件)

十文字 キ ヨ (71歳) 南 町 (二)  
坂本 サ イ (86歳) 七 百  
新山 清 美 (61歳) 川 原 新 田  
江渡 吉 男 (88歳) 南 町 (二)  
沖沢 祐 二 (92歳) 大 原

戸籍の窓口掲載欄は、届出時に確認し、希望者のみ掲載しています。  
他市町村で届け出した場合でも掲載することが出来ます。掲載を希望する場合は、町民福祉課戸籍担当まで届け出ください。なお、家族が届け出する場合は、本人の了承が必要となります。

### まちのうごき

人口 10,619人 (3人減)  
男 5,161人 (1人減)  
女 5,458人 (2人減)  
世帯数 3,842世帯 (増減0)  
転入 20人 出生 5人  
転出 16人 死亡 11人  
平成 22年 9月 末現在

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”  
(平成22年9月30日現在)  
青森県交通対策協議会

### 交通事故概況 (9月)

	県内	六戸町	累計	死者のうち	
				シートベルト	累計
発生	499 (+1)	20 (+4)	4,196 (-163)	2 (±0)	飲酒運転による死者
死者	10 (+8)	0 (±0)	45 (+10)	33 (+16)	高齢者の死者 (65歳以上の人)
傷者	600 (-5)	6 (+4)	5,184 (-270)	15 (±0)	自動車乗車中の死者 (着けなければならない人)
				7 (+1)	非着用死者 (着けていなかった人)
				3 (±0)	着けていれば助かったと思われる人

※( )内は対前年比です。また、速報値のため後日変更することがあります。

交通安全スローガン入賞作  
こんな道草楽しいな  
少しまわって 横断歩道

## 入札結果公表

平成 22年 9月 30日 執行

No.	工事(委託)番号	件名	落札業者	落札金額(千円)
1	工第25号	六戸町立開知小学校構内整備工事	野田重機建設(株)	60,500
2	委第22号	六戸小学校耐震改修診断及び耐震補強その他工事実施設計業務	(株)石川設計	6,700
3	物第4号	図書館事務室用ラック購入	(有)システム・ディー	980
4	工第26号(教育ス第5号)	六戸町総合運動公園陸上競技場ウレタン舗装補修工事	日本フィールドシステム(株)東北支店	8,800
5	教育ス第6号	海洋センター倉庫解体工事	青森エンジニアリング(株)	1,480

### 訂正とお詫びのお知らせ

10月号におきまして、以下のとおり訂正しお詫びします。  
P7 → 決算のあらまし 館野団地写真キャプション  
「今後、11カ年計画で」を「今後、6年かけて」に  
P11 → かえでのまちのできごと 不審者対応訓練  
文中2行目「柿崎茂校長」を「柿崎茂校長」に  
文中14行目「柴田教頭」を「千葉教頭」に  
P11 → かえでのまちのできごと  
六戸小ソフトボール部記事 見出し副題  
「東北中学校女子ソフトボール大会」を  
「東北小学生女子ソフトボール大会」に  
裏表紙 → 朝食のサービス  
文中1行目「食生活改善推進委員会」を  
「食生活改善推進委員会」に  
※ご指摘いただいたみなさま、ありがとうございました。

## 災害用 局番なしの 171

### 伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルは、大規模な災害が発生した場合に提供を開始します。  
災害時は、全国から被災地への電話がつながりにくくなります。「災害用伝言ダイヤル171」は、被災住民の皆様の安否を伝える声の伝言板です。もしものために、ぜひ覚えておいてください。

■問い合わせ先 NTT東日本  
☎局番なしの「116番」へ



# 11月の行事・健康カレンダー&まちの笑顔

日	月	火	水	木	金	土
<b>11月6日</b>			<b>3</b> ・文化の日	<b>4</b> 	<b>5</b>	<b>6</b> 
<b>11月7日</b> ●メイプルタウンフェスタ 2010 ●メイプルマラソン大会 ●町民文化祭						
<b>7</b>	<b>8</b> 	<b>9</b>	<b>10</b> ・エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査（上十三保健所） ・心配事相談日（老人福祉センター）	<b>11</b>	<b>12</b> 	<b>13</b> ・第26回上十三芸術祭（総合体育館～14日） ・メイプルジュニア教室（十和田国際CC） ・メイプル童話会
<b>14</b> 	<b>15</b>	<b>16</b> ・女性健康相談（上十三保健所） ・一般健康相談（老人福祉センター）	<b>17</b> ・心配事相談（老人福祉センター）	<b>18</b>	<b>19</b> ・4・12か月児健診	<b>20</b> ・焼物教室特別作品展（旧苔米地家住宅～26日）
<b>21</b> ・県南地区ソフトテニス大会（総合体育館）	<b>22</b> 	<b>23</b> ・勤労感謝の日	<b>24</b> ・エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査（上十三保健所） ・心配事相談日（老人福祉センター）	<b>25</b> 	<b>26</b> ・1歳6か月児健診	<b>27</b> ・メイプルジュニアクラブ（十和田国際CC）
<b>28</b> ・第13回青森県ユニホック大会（総合体育館）	<b>29</b>	<b>30</b> 	<b>12/1</b> ・エイズに関する相談、B型・C型肝炎検査（上十三保健所）	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b> 

今月の写真は、いも掘り体験と六小の給食メニューを取材した時の写真です。

## 払い過ぎたあなた、最後に大きく笑おう!

借金の相談料 無料!!

任意整理 1社 2万5千円

①大手消費者金融へ5年以上返済を続けている。

②金利が25パーセント前後だった。

上記①②に該当した方は過払い金が戻ってくるかもしれません。貸金業者が倒産する前に善は急げ!お電話ください。

### アカシアの森法律事務所

弁護士 今井 正 十和田市西二番町8-4  
TEL 0176-51-4317

## ボイラー・ストーブ修理の店

### 田中冷暖房機器サービス

田中 富士雄

たての台団地内

TEL / FAX 0176-55-3489

携帯 080-1841-0246

# 楽農キャンパス いも掘り

10月13、14日の両日、六戸楽農キャンパスで、さつき保育園（13日）と第一日の出保育園の園児（14日）が収穫体験を行いました。

畑に入り、大きく実ったさつまいもと大根、それにかぼちゃを収穫した園児たち。土に触れ、野菜を収穫する喜びに大はしゃぎでした。（写真は、13日に撮影したさつき保育園のこどもたち）



野菜を手にはじける笑顔の園児たち



## イカのギョーザおいしいよ!

六戸町の給食メニューに八戸産のイカを使ったオリジナル揚げギョーザが登場しました。これは地産地消の取り組みの一環として、株式会社ヤマヨの協力のもと実現しました。子どもたちの評価を参考に、今後給食メニューの定番とするか検討するそうです。



イカ入り揚げギョーザ。「おいしい」「また、食べた〜い」と評価は上々。

## ● 編集後記 ●

▶今年の南部祭囃子大競演会は、新たな試みとして、場所を野外に移し、参加団体も増え、規模も大きくなりました。良いお天気とは言えませんが、寒さを吹き飛ばすような熱い演奏演舞に、たくさんのお客さんが会場を訪れていました。▶新たな試みにはたくさんのエネルギーが必要です。町のイベントとして地域を盛り上げよう計画づくりに携わった実行委員会の人たちの情熱なくして成功はありませんでした。この想いはきっと来年へとつながってくれることでしょう。▶先月、直前に修正したものを含め、5か所もの表記誤りがありました。広報の仕事にも慣れてきたところで、気の緩みが原因と考えます。もう一度気を引き締めなおしている今日この頃です。（反省）



わが家のたから  
—小松ヶ丘—  
成田 有寿ちゃん（5才）  
ありす  
父 剛さん 母 瞳さん

来年は小学校に入学する有寿ちゃん。好き嫌いせずにいっぱい食べて、お勉強にスポーツにがんばろうね！  
(パパ・ママより)

